

# 図書館だより 6月号

令和7年6月11日発行 川島中学校・高等学校図書館

## 第71回 青少年読書感想文全国コンクール 課題図書を紹介 読んで世界を広げる、書いて世界をつくる。

青少年読書感想文全国コンクールの課題図書が届いています。貸出カウンター前に置いてあるので、手に取ってごらんください。他に、課題図書関連本や図書委員おすすめの本など、参考になる本を用意しました。また、第71回青少年読書感想文全国コンクールのホームページ（<https://www.dokusyokansoubun.jp>）には、課題図書について、感想文Q&A、過去の入賞作品などが掲載されています。参考にしてくださいね。

### 中学校の部

#### ☞ わたしは食べるのが下手 天川栄人／作 小峰書店

小食で食べるのが遅い葵は会食恐怖症で給食が大の苦手。クラスの問題児、摂食障害の咲子、ハラルの食材で作った食事しか食べないインドネシア人のラマワティ。食に関わる悩みを持った生徒たちが、イケメン栄養教諭の橘川先生と、給食改革に乗り出します。



#### ☞ スラムに水は流れない ヴァルシャ・バジャージ／著 村上利佳／訳 あすなろ書房

インド有数の大都会ムンバイのスラムには、ムンバイの人口の40パーセントが住んでいるのに、水は5パーセントしか供給されていません。水マフィアの秘密を知ったミンミとサンジャイに降りかかる試練…二人はどうなるのでしょうか？手に汗握る物語です。



#### ☞ 鳥居きみ子：家族とフィールドワークを進めた人類学者 竹内紘子／著 くもん出版

徳島市出身の人類学者鳥居龍蔵を知っていますか？その妻きみに焦点を当てた物語です。きみ子は、人類学の中でも、特に、昔から伝わる風習や生活、歌などを調べる民族学を切り開きました。内モンゴルや中国で、夫や家族とともにフィールドワークを進めたきみ子の生涯を描いています。徳島県文化の森総合公園内に、鳥居記念博物館があるので、ぜひ、行ってみてください。



★読書感想文全国コンクールの課題図書は1冊ずつしかありません。  
多くの人が読めるように、返却期限を守って借りてください。

読みたい本が貸出中の場合は予約できます。  
リクエスト（予約）用紙に記入して提出してください。



### 高等学校の部

#### ☞ 銀河の図書室 名取佐和子／著 実業之日本社

県立野亜高校図書室で活動する「イーハトー部」は、宮沢賢治を研究する同好会です。高校生たちは、賢治が残した言葉や詩、『銀河鉄道の夜』をひもときながら、突然いなくなった先輩の謎を追っていきます。巻末には、イーハトー部員セレクトの「新入生におすすめの宮沢賢治の本」が掲載されています。新入部員も募集中です！



#### ☞ 夜の日記 ヴィーラ・ヒラナンダニ／著 山田文／訳 作品社

1947年のインドとパキスタンの分離独立をテーマにした小説です。イギリスの支配から独立する時に、宗教の違いで対立し、2つの共和国にわかれたインドとパキスタン。争いは、現在も続いています。対立する国に暮らす家族は、安全を求めて長い旅に出ましたが…。ニューベリー賞オナー賞受賞作です。



#### ☞ 「コーダ」のぼくが見る世界：聴こえない親のもとに生まれて 五十嵐大／著 紀伊國屋書店

「コーダ（CODA）」…聴こえない/聴こえにくい親のもとで育つ、聴こえる子ども。Children of Deaf Adults の頭文字を取った言葉です。コーダについて理解してもらいたい、ひとりのコーダから見た社会の側面も知ってもらいたい、という作者の思いで書かれたノンフィクションです。



## 高校生のための文化講演会が開催されました！

5月19日、徳島新聞社様、(公財)一ツ橋文芸教育振興会様主催で、翻訳家の鴻巣友希子さんを講師にお迎えし、「翻訳入門 AIがあればもう 英語学習はいらない！？」という演題で文化講演会が開催されました。

鴻巣さんが翻訳家を目指した経緯や、夢をかなえるために大切なこと、英語学習から考えるAIとの関わり方などについて、わかりやすくお話しいただき、貴重な時間を持つことができました。最初は、翻訳とAIのお話ということで、少し難しいのではないかと感じていましたが、クイズを交えながら中学生にもわかりやすい内容で、あっという間に終わったように感じました。「高校生のための文化講演会」でしたが、中学2、3年生も一緒にお話を聞くことができ、とてもよかったと思います。

また、この講演会主催の(公財)一ツ橋文芸教育振興会様から、集英社文庫や鴻巣さんのご著書など100冊を寄贈していただきました！図書館内の新着図書の近くに展示しています。たくさん利用してくださいね。

読書感想文にもオススメです！